

【新製品】リミーバリアファンクション®（バリア機能補助用ジェル）発売のお知らせ

何をやっても自分の素肌は変えられないと感じてきた人のために。  
失ったバリア機能を再現して角層機能の再生を促す、保湿ケアの新基準。



リミーバリアファンクションは、既に発売中のリミー製品と同じ技術（remeDDS®角層療法技術）を用いて、蒸発していく水分を利用して角層の内側に細胞外マトリックスを作り、細胞間脂質と類似したオイル成分を角層内に持ち込ませることに成功した製剤です。界面活性剤の影響や加齢などの原因により失ってしまった「細胞間脂質」を擬似的に形成し、角層内からバリア機能を再現することで、人体に備わっている本来の角層機能を取り戻すまったく新しい保湿ケア製剤です。

何をやっても自分の素肌は変えられないと感じてきた人、アトピー性皮膚炎で悩まれている人、バリア機能を修復する必要がある人、従来のスキンケアでは乾燥が改善しない人、ご高齢の方の乾燥した皮膚まで、どなたでもご使用いただけます。

従来のオイル系保湿剤とは異なり、本製剤は角質層内の水分と製剤中のオイル成分が相互に作用し、角層の内側で保湿機能を発揮するため、べたつきを残さない自然な肌触りを塗布後瞬時に発現します。

さらに、炭酸ガス療法用ペーストの使用後に塗布することで、炭酸ガス療法による効果を維持し続けるように作用し、本製品を塗布している日中や就寝中に、皮膚とその周辺組織の再生を促進するように機能します。

また、1回の使用だけで簡便にバリア機能を再現できるようになるため、様々なケアの進展に寄与するとともに、アトピー性皮膚炎や乾燥症に悩む方々の生活の質（QOL）の維持・向上につながる、医療領域での新しいソリューションとして注目されています。

発売スケジュール

先行発売：2024年12月11日(水)

バリア機能補助用ジェル / リミーバリアファンクション®

# From degenerative to regenerative

技術 | technology

remeDDS®角層療法技術 / remedy delivery System®

販売 | Distributor

ワンダーケアプロジェクト  
WONDERCARE PROJECT / wondercare.jp/

製造 | Manufacturer

メタメディラボ株式会社  
META MEDICINE LAB / www.metamedicine.jp/

受賞 | Awarded

令和2年厚生労働大臣表彰

## 概要

- [01] リミーバリアファンクションは、太古に水棲生物が陸生生物に進化適応していった人類のバリア機能獲得のプロセスを再現する製品です。破壊されて失ったバリア機能を代替することにより、本来皮膚が持っている再生力を利用して原初的な角層機能を取り戻すように設計しています。
- [02] remeDDS®技術の「蒸発する自分の水分による保湿」と「海洋性の多価不飽和脂肪酸」が擬似的なバリア機能を発現し、両親媒性分子の生成を促すことで、常在菌・水分・油分のしなやかな連携を引き寄せ、生命が相互に作用する皮膚の生態系（エコシステム）を再生します。
- [03] バリアファンクションは、ECM成分（コラーゲン、エラスチン、ヒアルロン酸）の生成を促進し、水分と脂質を角層へスムーズに供給します。それにより低分子の天然保湿成分（NMF）が生み出され、再び水分と油分が皮膚全体に広がり、自然な循環を生み出します。また、生態系を健全に連携させることで、角層の境界が少ないシームレスで透明感のある皮膚と美しいキメを生み出し、弾力性とハリを向上させます。
- [04] 塗布後すぐに皮膚表面の凹凸が整い、トーンアップする光学効果が得られます。また、メイクの下地に使用することでメイクアップ製品から角質層を保護しながら、ファンデーションなどの定着性と持続性を高める用途としてもご使用いただけます。



## 使用方法（基本的な使用方法）

- 本製品は、光老化や慢性刺激から皮膚組織を保護するように設計しています。必ずスキンケアの最終ステップとして使用してください。
- 適量を指にとり、皮膚に伸ばしてよく馴染ませてください。顔と首全体に塗る場合で 0.4g（小豆 1 粒大）が目安です。腕や脚など広い範囲に塗布する場合も約 0.4g を基準に、塗布する範囲や乾燥状態に応じて量を調整してください。※塗布後に表面がベタつかない、自然な保湿感が残る量が適切です。
- ご家庭でリミーセラピー（※）を行う場合は、以下の順で朝と夜の1日に2回実施します。  
①洗顔⇒②組織療法用保湿液を塗布⇒③すぐに炭酸ガス療法用ペーストを塗布⇒④15～30分後に使用済みペーストを洗い流す⇒⑤再度、組織療法用保湿液を塗布⇒⑥最後に本製品（バリア機能補助用ジェル）を塗布して完了です。（※）remeDDS角層療法(remedy delivery therapy)
- 初めて炭酸ガス療法用ペーストを使用する人で、皮膚のバリア機能が著しく低下している場合は、先に本製品だけを1週間程度使用してから併用すると効果的です。

## 皮膚科のみなさまへ

本製品は、アトピー性皮膚炎等でバリア機能が低下している患者様の保湿剤としてご使用いただけます。炭酸ガス療法との併用する場合は、本製品を1日2回1週間連続で使用して、バリア機能を一定程度修復した後の併用を推奨しています。